

介護・医療における地域連携フロー図について

高齢者の生活では、医療機関に入院すること少なくありません。急な入院時の情報共有や退院に向けての準備が非常に重要で、要支援・要介護高齢者を支える介護関係者には入退院時の医療機関との連携をスムーズに行うことが求められています。特に介護施設・訪問看護・居宅ケアマネジャーにおいては情報の共有や連絡、相談といった連携をタイムリーに行うことが重要となっています。

そこで地域の医療機関、特に豊川市民病院と豊川市介護保険関係事業者連絡協議会が共同で入退院時の連携を行うための流れを図式化した「介護・医療における地域連携フロー図」を作成致しました。

このフロー図を活用することで、どの時期にそれぞれの担当者がどのような動きをするのかが確認でき、スムーズな入退院の連携が行えることを目的としています。本様式の主旨をご理解いただき、日常業務での活用をお願い致します。